

No	質問	回答
1	募集要領4.において予算額が開発費と運用費に分けて設定されておりますが、見積書についても開発費・運用費を分けた内訳で提出する必要がありますか、ご教示ください。	見積書においても開発費・運用費の区別をしたうえで作成してください。
2	募集要領 9. 企画提案書等の提出社名の記載がある企画提案書のみを提出すればよろしいでしょうか。それとも、社名の記載を取り除いた企画提案書（匿名版）を別途作成・提出する必要があるでしょうか。	貴社名の記載のある企画提案書のみを御提出で問題ございません。
3	仕様書 1.1. 目的「県民向けチャットボットは本県公式ホームページから利用でき、県民からの相談等を24時間365日サポートする。」について庁外向けAIエージェント（チャットボット）の実装方法として、委託者がWebページの部品（iframe）を埼玉県公式ホームページの担当者に提供し、埼玉県公式ホームページの担当者がWebページへの実装作業を行うという方法・役割分担の想定でよろしいでしょうか。	役割分担については御認識のとおりです。 なお、埼玉県ホームページに実装する際はHTML、CSS、JavaScriptの言語が利用可能です。
4	調達仕様書 該当頁：2 提案依頼事項 「P-01会社概要について 貴社の会社概要やISMAP、ISO、プライバシーマーク等の取得状況を記載すること。」について ISMAPについては、クラウドサービスが取得するものであり、事業者が取得するものではないと認識しています。今回構築にあたって使用するクラウドサービスが、ISMAPに登録されている必要があるという認識でよろしいでしょうか。また、今回構築にあたって使用するクラウドサービスについて、ISMAPの登録が要件とならない場合、本番適用においてもISMAPに登録されていない製品を利用してよい認識でよろしいでしょうか。	「ISMAP、ISO、プライバシーマーク等」は例示であり、参加資格にあたりません。そのため、御認識のとおり本番適用においてもISMAPに登録されていない製品を利用することは差し支えありません。
5	調達仕様書 該当頁：2 1.3. 全体スケジュール 提案依頼事項 「P-02類似業務の受注実績について 国や地方自治体等における類似業務について、受注実績を提示すること。 ※受注実績がない場合は、その旨を提案書に記述すること。」について類似業務とはどのようなものを指しますか。（例：生成AIの活用に向けた実証実験の実施及び要件定義支援等）	今回御提案いただくシステムのほか、生成AIの活用に関連した受注実績（実証実験や要件定義支援等も含む）を指します。
6	仕様書1.11に「令和8年度に3部局の3業務程度に導入」とありますが、導入予定の3業務の具体的な業務名と、各業務で参照させる予定のドキュメントの概要（例：法令・通知文・業務マニュアル・申請書類等）を教えてください。	令和8年度は以下の3業務に導入予定で、各業務において法令・通知文・業務マニュアル・申請書類等を参照させる予定です。 <導入予定業務> ・産業廃棄物指導関連業務（環境部） ・農地法関連業務（農林部） ・建築確認関連業務（都市整備部）
7	調達仕様書 該当頁：3 2.3. 本県が保有する情報を踏まえた回答(1) 「なお、「AIエージェント」とは質問の意図を理解し、自律的に「質問者への聞き返し」「適切なナレッジソースの選択」などの行動をとることができ、外部システムとの連携が可能なものを想定している。」について外部システムとの連携について、具体的に想定されるシステムはどのようなものでしょうか。	仕様書2.3.(11)に記載のクラウドストレージ「Box」の他、当県で使用しているノーコードツール「kintone」や埼玉県電子申請システム、Microsoft Teams、Outlook、Share Point等のうち今回御提案いただくシステムとの連携が可能かつ効果が見込めるものを想定しています。
8	仕様書2.3.(1)について外部システムとの連携は仕様書に記載のある「Box」以外のシステムとの連携も想定されておりますでしょうか？	想定しています。詳細は7の質問を御参照ください。
9	調達仕様書 該当頁：4 2.6. その他機能 提案依頼事項 「P-05AIエージェントについて AI エージェントの活用方法と、期待される効果を提示すること。」について対象となる業務によって活用方法と期待される効果は異なるかと想定されるため、想定される6業務についてご教示ください。	令和8年度は以下の3業務に導入予定で、それぞれの業務において職員向け・県民向けの2つのチャットボットを構築します。3業務×2種類（職員向け・県民向け）で6つのチャットボットを作成する想定です。 <導入予定業務> ・産業廃棄物指導関連業務（環境部） ・農地法関連業務（農林部） ・建築確認関連業務（都市整備部）
10	仕様書2.3(2)に「部局別・事務別など用途に応じて参照する組織内情報（ナレッジ）の保存領域を分けることができ」とありますが、令和8年度に導入予定の3業務について、それぞれ参照させるナレッジの想定ボリューム（ドキュメント数やデータ量等）の見込みがございましたらご教示ください。	業務ごとにナレッジの種類・数量にはばらつきがありますが、特に参照させるナレッジ量が多く見込まれている業務ではまず使用頻度が高いナレッジを100～200ファイル程度、その後利用頻度が低いナレッジも含めて合計で500ファイル程度を読み込ませることを想定しています。 データ量は1ファイル当たり1MB程度のもが多く、最大でも30MB以下となります。

No	質問	回答
11	仕様書2.生成 AI の機能要件等 ナレッジの量は1業務当たりどのくらいを想定しておりますでしょうか。	10の質問を御参照ください。
12	仕様書 2.3.(4)について 回答生成時に参照した文書を利用者が確認できることとあるが県民向けチャットボットも対象とする想定でしょうか。また元データの内容を含めて確認できることを想定しておりますでしょうか。	御認識のとおり、県民向けチャットボットにおいても回答生成時に根拠となる情報を利用者が確認できるようにしてください。 根拠情報として、元データや参照したページのリンク等を提示することを想定しています。
13	仕様書2.生成 AI の機能要件等 県民向けチャットボットについて、チャットボットが回答を引き出すためのナレッジソースはどういった形式のものを想定しておりますでしょうか。 (ファイル形式や内容等)	ファイル形式は仕様書2.3.(7)に記載の以下の拡張子のものを想定しています。 <拡張子>、.pdf/.csv /.pptx /.docx /.xlsx/.txt/.png/.jpg/.jpeg 内容等の想定は6や10、15の設問を御参照ください。
14	仕様書 2.3. 本県が保有する情報を踏まえた回答「(9)最新情報を引用するため、Web検索を用いた回答生成が可能であること。」について特定のURLに限らず、インターネット上に公開されている幅広い情報を参照して回答できることという要件で認識相違ないでしょうか。	御認識のとおりです。
15	仕様書2.3.(10)の特定Webサイトを参照した回答生成について、参照を想定しているWebサイトの具体的なイメージ（例：県公式HP、法令データベース等）を教えてください。また、現時点で事前のインデックス化とリアルタイム参照など想定されている手段があれば教えてください。	令和8年度時点では、埼玉県ホームページや国の各府省庁のサイト、e-Gov等の法令集の各業務に関連するページを参照させることを想定しています。 また、本事業は県民サービスにあたるため、参照にあたっては、常に最新の情報を参照する必要があります。
16	仕様書 1.1. 目的「県民向けチャットボットは本県公式ホームページから利用でき、県民からの相談等を24時間365日サポートする。」について序外向けチャットボットのナレッジとして想定されているのは埼玉県公式ホームページのみでしょうか？埼玉県公式ホームページに加えて、その他省庁などのWebページ等もナレッジとして想定されておりますでしょうか。	15の質問を御参照ください。
17	調達仕様書 該当頁：3 2.3.本県が保有する情報を踏まえた回答(10) 「指定した特定の Web サイトを参照しての回答生成が可能であること。」について Webサイトの指定は、個別の利用者が都度指定する想定でしょうか。それとも、あらかじめ指定可能なサイトを管理者側が登録しておくような想定でしょうか。	「特定のWebサイト」はあらかじめ管理者側で登録する想定です。
18	調達仕様書 該当頁：4 2.6.その他機能 提案依頼事項 「P-08 特定のWebサイトを参照した回答生成について 十分な回答精度を維持して参照可能なウェブサイトの階層の深さ（数）を提示すること。また、特定のドメインの特定の階層以下を指定して参照させることができる場合、その旨を明示すること。」について十分な回答精度とは、どのような指標で評価する想定でしょうか。	実際に想定される質問と、それに対して想定される回答のセットを作成したうえで作成したチャットボットに質問を投げ込み、その回答内容や正答率で評価を行う想定です。具体的には、回答に誤回答が含まれていないことや、御提案のサービスのAIの特性に応じて、例えば8割から9割程度の正答率を指標として設定することを検討します。
19	仕様書2.3.(11)のBox連携について、県職員がBox上のファイルをナレッジとして活用する際の運用イメージ（例：特定フォルダを指定して自動同期、職員が手動でアップロード等）を教えてください。	「特定フォルダを指定して自動同期」の手法を想定しています。
20	仕様書2.3.(11)AIと連携対象のBox上フォルダは本プロジェクト内でフォルダ構成やファイルの版管理の考え方を整理(複数ファイルでの版管理ではなくBox標準仕様の版管理に合わせる、など)できる前提でよろしいでしょうか？	御認識のとおりです。 Boxの特定のフォルダを生成AIが参照するよう設定します。

No	質問	回答
21	仕様書 2.3. 本県が保有する情報を踏まえた回答「(11) 本県が利用しているBox 社が提供するクラウドストレージサービス「Box」と連携し、Box 上のファイルを参照して回答が可能であること。」についてBox上のファイルをナレッジとして参照する方法として、Boxから別のストレージ等にナレッジのファイルをコピーして、コピー先においてAIエージェント（チャットボット）がファイルを参照する方式でよろしいでしょうか。	本県では、全職員がBoxを共通のデータ保存領域として使用しているため、サービスを利用する職員がBox上の特定のフォルダ内に保存したナレッジを生成AIに参照させることを想定しており、別のストレージへコピーすることは利便性の観点から認められません。ただし、当該コピーが職員による手作業ではなく、御提案のサービスにより自動的に行われる場合は、この限りではありません。
22	仕様書 2.3. 本県が保有する情報を踏まえた回答「(11) 本県が利用しているBox 社が提供するクラウドストレージサービス「Box」と連携し、Box 上のファイルを参照して回答が可能であること。」についてナレッジの参照先としてBoxや他のストレージを使用する際にBoxや他のストレージ側の設定変更が必要な場合、Boxや他のストレージの運用保守事業者の設定作業費用を見積に含める必要があるという認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。
23	仕様書 2.5. 管理者の管理機能「(1) 部局課などの組織やユーザー単位、もしくは月単位でのトークン数（文字数）の使用上限を設定できるなど、利用上限の管理機能を有すること。(2) ユーザー単位での利用状況や利用内容などのログが確認できること。」について職員が庁内向けチャットボットを利用する際に、所属や個人を特定・区別（ユーザー認証）できる必要がある認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおり個人の特定・区別（ユーザー認証）は必須となりますが、所属情報については任意となります。
24	評価項目一覧 3.3 見積について または 仕様書 2.5. 管理者の管理機能エンドユーザーとなる職員のユーザーアカウントの管理作業（追加・削除・更新）が発生する場合、受託者が管理作業を行う費用を見積に含める必要があるという認識でよろしいでしょうか。あるいは、貴庁の担当者が管理作業を実施する想定でしょうか。	ユーザーの追加・削除・更新については埼玉県側で実施する想定です。
25	評価項目一覧 3.3 見積について または 仕様書 2.5. 管理者の管理機能ユーザーアカウントの認証にEntra IDまたはActive Directoryを使用する場合、Microsoft365（Entra ID）やActive Directoryの運用保守事業者および途中の通信経路に関わる運用保守事業者の設定作業が必要となるため、本費用を見積に含めるという認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。
26	仕様書3.1(2)に「データの処理を終えた後に入出力内容がLLMサーバに保存されないこと」とありますが、本要件は推論処理完了後の永続的な保存を禁止する趣旨と理解してよろしいでしょうか。一般的にLLMによる推論処理においては、処理中にコンテキストウィンドウ内でデータを一時的に保持し、処理完了後に消去される仕組みとなっておりますが、このような推論処理中の一時的なデータ保持は本要件の対象外と解釈して差し支えないか、ご教示ください。	御認識のとおりです。
27	仕様書3.2.(1)の将来の構想について、「すべての業務に関する質問を1つのチャットボットで回答できるようになることが望ましい。」とありますが、業務数・データ量の増加に伴いコストの増加や回答速度にトレードオフが生じる場合、単一チャットボットへの統合方針について都度協議させていただくことは可能でしょうか。	協議可能です。
28	調達仕様書 該当頁：5 3.2. 利用者数等 「なお、将来的に全業務で利用可能にすることを想定しているため、その際にはすべての業務に関する質問を1つのチャットボットで回答できるようになることが望ましい。」について今回開発する機能としては、最初に利用者がどの業務かを選択したうえで質問する形式の想定でよろしいでしょうか。	本委託事業においては、用途別に入り口（URL）を分ける想定です。そのため、各事業のページに各事業に対応したチャットボットが起動する想定です。
29	評価項目一覧 3.3 見積について本件の提案においてMicrosoft365関連ライセンスを使用する場合、貴庁のMicrosoft365テナントの管理者と調整した上で、既存のM365関連ライセンスの販売者からライセンスを購入する商流または別の販売者を利用した商流のいずれの商流でもよろしいでしょうか。	御提案のとおりで問題ありませんが、既存のM365関連ライセンスの販売者からライセンスを購入する場合に比して別の販売者を利用した商流で購入する場合の価格が低廉となり、実質的に「既存のM365関連ライセンスの販売者からライセンスを購入する」選択肢が取れない状況にならないようご注意ください。
30	仕様書4.1(3)及び5.1(3)において「対面会議が必要と県が判断した場合には、対面で実施すること」とありますが、対面会議の想定頻度及び実施場所（埼玉県庁のみか、その他の場所も想定されるか）についてご教示ください。	想定頻度は、キックオフミーティングのほか重大事案発生時などに対面での会議が必要と判断する場合など、年1～2回程度を想定しています。実施場所は、埼玉県庁のみを想定しています。

No	質問	回答
31	評価項目一覧 3.4 見積について または 4.2 伴走支援の内容について運用開始後のナレッジの追加・削除、ナレッジの内容修正、アクセス権見直しについては貴庁の担当者が実施する前提でよいでしょうか。ただし、伴走支援期間においては受託者が支援を行う想定です。	御認識のとおりです。
32	評価項目一覧 3.4 見積について令和9年度以降の費用積算において、ライセンス費用と最低限の運用保守のほか、令和8年度の伴走支援相当の作業費用を見積に含むことは必須でしょうか。併せて、費用積算前提の差異による影響を避ける観点から、伴走支援あり/なしの見積を参考提示し、価格点は伴走支援を含まない金額を評価対象とする整理が可能か、ご教示ください。	令和9年度の費用積算においては伴走支援を含まない、通常必要とされるランニングコストでの見積を御提出ください。
33	調達仕様書 該当頁：8 5.2. 研修の実施(1) 「本県職員が構築するサービスをスムーズに使用できるよう、生成AIの基本的な知識やサービスの使い方などの研修を実施すること。」について 研修を対面で実施する想定はございますか。その場合、会議室等は埼玉県様でご準備いただく想定でよろしいでしょうか。	研修は基本的にオンラインでの実施を想定していますが、対面実施で会議室の用意が必要となった場合には埼玉県側で調整いたします。